

若手水稲農家が耕作条件改善による大規模化を学ぶ

～農業経営体育成セミナー水稲研修の開催～

香取農業事務所改良普及課 令和3年12月6日発

香取地域の水田経営では農家の高齢化によって若手水稲農家に農地が集まっており、規模拡大に対応していくためには、作業の効率化が不可欠です。そこで農業事務所では、耕作条件改善の重要性について学ぶことを目的に農業経営体育成セミナー水稲研修を開催したところ、若手水稲農家14名の出席がありました。

研修では農地集積・集約や耕作条件改善に活用できる事業について説明を行い、実際に事業を活用しながら柏市で117haの水稲経営を行っている法人を視察しました。視察先では農閑期である冬場の作業として暗渠施工と水田の合筆を行い、機械作業の効率化を図っているとの説明がありました。セミナー生からは耕作条件改善の他にも、雇用、販路、栽培技術、情報発信手段等について積極的な質問が行われ、充実した研修となりました。

農業事務所では、これからも次代の担い手となる青年農業者育成を図っていきます。



耕作条件改善に活用できる事業の説明



柏市の法人を視察している様子